

令和2年度に実施した「みえ森と緑の県民税」を活用した事業について

1. 危険木伐採事業

目的

・公共施設の周辺や通学路、避難道等の危険木を除去し、安全安心な街づくりを目指し生活環境の向上を図りました。

実施箇所

- ・船越
- ・大方竈



船越 実施前



船越 実施後



大方竈 実施前



大方竈 実施後

2. 森林環境教育事業

目的

・森林や緑を大切に思い育む人づくりや、森林への理解を深めるため、小学生を対象に、森林の働きや木材について学びふれあう機会となる森林環境教育を実施しました。

実施箇所

・南伊勢町内小学校 2校



授業の様子



チェーンソーを使った実演

3. 阿曾浦公園ウッドチップ舗装整備事業

目的

・町民が利用する公園をウッドチップで木質化することにより、森林や木材、緑に対する理解や関心を深めるとともに、木にふれあう機会を増やし、誰もが身近に感じ、利用できるように4か年計画で整備する。

実施箇所

・阿曾浦公園



木質チップによる舗装